

私たちは



政府に核兵器禁止条約に参加することを求めます

祝・核兵器禁止条約発効 1・22 アピール行動へのご協力、ご参加をありがとうございました。

1月22日、被爆者と国民多数が歓迎する核兵器禁止条約の発効を祝い、清瀬市内でさまざまな取り組みがありました。

朝から夕方まで、条約の発効を祝うきよせの会の宣伝カーが市内を巡り、条約発効を告げました。午前11時から、清瀬駅周辺でコロナ対策をとりながら27名の市民が集い、イラストや横断幕や歌で条約の発効を楽しく宣伝し、政府に批准を求める署名活動をしました。立ち止まって署名をし、募金をして下さる方もおりました。

正午には、全国に連帯して持参した鈴やドラ、鐘などを打ち鳴らしました。市内の円福寺や長源寺でも、市民の申し入れに応じて鐘を鳴らして下さいました。ご協力に感謝します。

政府は核兵器禁止条約に署名し、批准を！

政府は、いまだに核兵器禁止条約に署名をせず、議会での批准も行っておりません。政府に核兵器禁止条約への参加・署名・批准を求める意見書決議は2月15日現在まで、全国532自治体議会に広がっております。清瀬市議会は、昨年の9月26日に「核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書」を決議しています。

私たちは、引き続き政府に核兵器禁止条約に参加するように求めています。



参加者の声

池田いづみ

75年もかかったけれど、一人一人の声の結集が形になったと感じる。さまざまな問題が山積みだけど、一つ一つ声を上げていきたい。清瀬のお寺の2つの鐘が、私たちの呼びかけに答えて平和のために打ち鳴らされたことが嬉しい！

核兵器禁止条約の発効を祝うきよせの会 連絡先：東京都清瀬市松山2丁目6-5 清瀬平和と労働会館内

核兵器禁止条約発効アピール行動から

鐘やベルを打ち鳴らし

齋藤 幸子

宣伝カーで清瀬市内を回るグループと駅頭で宣伝する私たち 27 人。コロナ感染が収まらない中、横断幕やプラスターで静かにアピールしました。幸い、練馬から三角さんという素晴らしいシンガーソングライターがいらしてペDESTリアンデッキに澄んだ歌声が響き渡りました。正午には持参の鐘やベルを一斉に打ち鳴らし発効を喜び合いました。

午後は新婦人清瀬支部のメンバーがペDESTリアンデッキで祝いました。声が出せない状況下での宣伝はイマイチでしたが。地上から核をなくしたい！みんなの願いを込めた千羽鶴がゆらゆら揺れていました。

心豊かな集い

シンガーソングライター 三角真弓

『Best Judgment - Countries 』(世界地図・右の写真)と、小さな平和大国のミニフラッグ)『あなたの故郷はここにありますか？』(核兵器禁止条約への調印(署名)・批准・参加を日本政府に求める意見書決議した自治体)を、アピールしてきました♪

そして、オリジナル曲・『+ガサキ』と『折り鶴』『見上げた空から』横井久美子さんの『私の愛した町』をアカペラで歌ってきました♪清瀬の皆さんには、歴史的瞬間と一緒に過ごさせて頂きありがとうございました♪ 暖かく心豊かな祝賀集会でした♪



地球上から核兵器をなくそう！

清瀬・戦争を語りつぐ会

坂巻

清瀬・戦争を語りつぐ会は、毎月1回、平和を求める『市民の声ニュース』を発行し、清瀬駅北口ペDESTリアンデッキで市民のみなさんにお配りしています。この日は、最新号(172号)で核兵器禁止条約発効を特集していましたので、それをお配りしながら、祝う会のアピール行動に参加しました。

いつもは2~3人でニュースを撒くのですが、この日は大勢で賑やかな雰囲気の中、楽しく撒くことができました。また、美しい歌声を響かせる方がいらして、身震いするほどの歌声と歌の内容に聞きほれました。

日本政府が条約を批准するまで、これからもこんなアピール行動で、楽しく平和をアピールしたいですね。

2021年2月20日発行：核兵器禁止条約発効を祝うきよせの会